

# I. 調査の概要

## 1. 調査の趣旨・目的

本調査は、子どもの生活実態や学習環境を把握するため、枚方市内の小学5年生及び中学2年生とその保護者を対象に行ったもので、枚方市を含む大阪府内13市町が大阪府と共同実施したものです。あわせて、保育所（園）や幼稚園、小・中学校、NPO団体、主任児童委員などの子どもに関わる支援機関等に対しても、支援上での課題等を把握するための調査（以下、「支援機関等調査」）を行いました。

とりまとめた調査結果については、子どもの貧困対策など、支援を必要とする子どもやその家庭に対する効果的な支援策の検討に活用していきます。

【参考】大阪府と共同実施している13市町

大阪市、豊中市、枚方市、吹田市、八尾市、泉佐野市、柏原市、門真市、交野市、富田林市、大阪狭山市、和泉市、能勢町

## 2. 調査の方法

	内 容
調査対象	小学5年生とその保護者 2, 264世帯 中学2年生とその保護者 2, 052世帯 合計 4, 316世帯 ※市立全45小学校と全19中学校に対し、約半数のクラスに対し、学校での配付、郵送による回収を行いました。
調査期間	平成28年9月5日～平成28年9月26日

※支援機関等調査の調査方法等については、「5. 支援機関等調査について」を参照。

※調査票（小学生・中学生向け調査票・保護者向け調査票・支援機関等調査票）については、巻末の「V. 資料」を参照。

## 3. 配付数・回収数・回収率

	配付数	回収数	回収率
小学5年生	2, 264件	1, 075件	47.5%
小学5年生の保護者	2, 264件	1, 077件	47.6%
中学2年生	2, 052件	906件	44.2%
中学2年生の保護者	2, 052件	909件	44.3%
合計（小学5年生と中学2年生）	4, 316件	1, 981件	45.9%
合計（小学5年生保護者と中学2年生保護者）	4, 316件	1, 986件	46.0%

#### 4. 大阪府内全自治体の調査結果について

子どもと保護者を対象とした調査結果については、枚方市の調査結果のほか、参考に、大阪府内の全自治体（全市町村）の調査結果を掲載しています。（調査期間：平成28年6月27日～平成28年9月30日）

大阪府内全自治体の調査結果については、共同実施している13市町の結果と、大阪府が郵送調査を行ったその他の30市町村の結果を統合したものです（ただし、各市町村によって回収数には差が生じています）。また、調査票については、子ども向け調査全27問、保護者向け調査全28問を共通設問として設計し、枚方市と大阪府内全自治体とを参考に比較できるものとししました。

##### 【参考】大阪府内全自治体の配付数・回収数・回収率

	配付数	回収数	回収率
小学5年生	40,137件	26,540件	66.1%
小学5年生の保護者	40,137件	26,342件	65.6%
中学2年生	39,993件	23,558件	58.9%
中学2年生の保護者	39,993件	23,323件	58.3%
合計（小学5年生と中学2年生）	80,130件	50,106件	62.5%
合計（小学5年生保護者と中学2年生保護者）	80,130件	49,703件	62.0%

## 5. 支援機関等調査について

子どもと保護者への調査とは別に、子どもに関わる支援上での課題等を把握するため、さまざまな支援機関等に対し調査を行いました。その調査方法や、配付数・回収数・回収率については以下のとおりです。

●調査期間 平成28年9月28日～平成28年10月18日

●配付数・回収数・回収率

支援機関等	配付数	回収数	回収率
保育所（園）・幼稚園・認定こども園 ※公立及び私立の施設	86件	60件	70.0%
小学校 ※公立の施設	45件	35件	77.8%
中学校 ※公立の施設	19件	16件	84.2%
主任児童委員	45件	27件	60.0%
保健センター	1件	1件	100%
母子・父子自立支援員	1件	1件	100%
福祉事務所 ※生活困窮者自立支援制度の相談機関	1件	1件	100%
家庭児童相談員	1件	1件	100%
適応指導教室	1件	1件	100%
コミュニティソーシャルワーカー	1件	1件	100%
NPO団体 ※子どもの健全育成に関わるNPO法人	5件	4件	80.0%
合計	206件	148件	71.8%